

J A グループ宮城 災害復興ニュース (総 合 版)

第 2 2 号

【平成 23 年 5 月 16 日 (月) 発行】
発行：J A グループ宮城災害復興本部
編集：J A 宮城中央会
〒980-0011 仙台市青葉区
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F
電話番号：022-264-8697 又は 264-8207
FAX 番号：022-216-4466
E-mail：jataisaku@gmail.com

《目次》

I. 復興本部からの情報提供

1. 宮城県農業高等学校の寮生を J A 学園宮城で受け入れへ
2. 宮城県内 4 農業団体が震災復興で政府に要請
3. 日本共産党と東日本大震災に係る意見交換会を開催
4. J A 大阪府中央会菊井専務が激励訪問
5. 全国 J A 葬祭研究会丹野会長が激励訪問
6. J A 三井リース安田会長が激励訪問
7. J A グループ支援隊活動

I. 復興本部からの情報提供

1. 宮城県農業高等学校の寮生を J A 学園宮城で受け入れへ

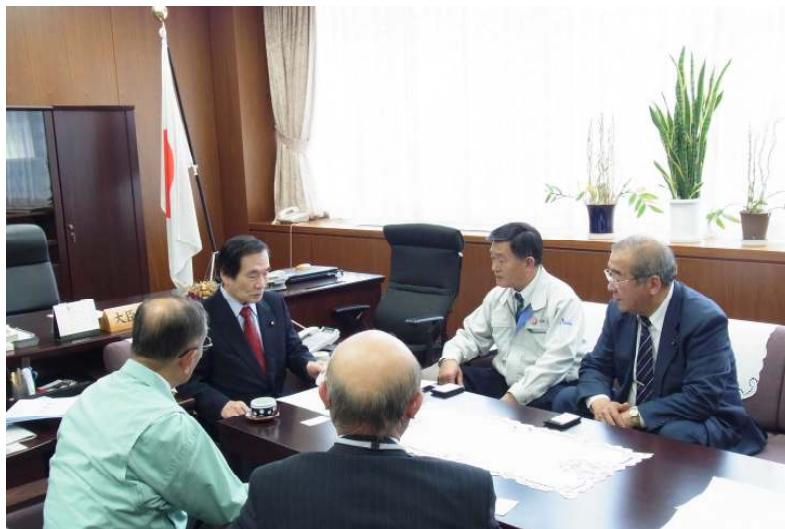
このたびの震災により宮城県農業高等学校の寮が使用できなくなったため、J A 学園宮城の宿泊施設を提供することとなりました。42名の寮生（男性32名、女性10名）が平成23年5月9日から平成24年3月30日まで当施設本館の24部屋を利用します。

宮城県農業高等学校では、宮城県農業大学校敷地内に仮設校舎を建設していますが完成は9月の予定であるため、その間、柴田農林高等学校、亘理高等学校、加美農業高等学校の校舎を借用して授業を行います。J A 学園宮城から名取駅までは自転車通学となるため、J A 名取岩沼増田支店の駐輪場を借用することとなりました。5月9日（月）17時30分より入寮式が行われ、J A 宮城中央会佐藤純一常務が歓迎の言葉を述べました。



2. 宮城県内4農業団体が震災復興で政府に要請

5月12日（木）JA宮城中央会と同県農業会議、県土地改良事業団体連合会、県農業共済組合連合会は、農林水産省や与野党に対し、東日本大震災からの農業の復旧・復興対策を要請しました。菅原章夫副会長は、農業者の収入確保を早期に実施できる支援策の策定を求め、これに対し同省の吉田公一政務官や民主党の松野信夫党組織委員長代理は、現場の意見を反映させた施策を目指す考えを示しました。



3. 日本共産党と東日本大震災に係る意見交換会を開催

5月8日（日）に、日本共産党志位委員長、市田書記局長、宮城県・仙台市議会議員ら12名が災害復興本部を訪れ、県内の農業復興に向けて意見交換を実施しました。JA宮城中央会菅原副会長より、被災農家の収入確保や国による農家の負債整理など15項目にわたる「東日本大震災に係る農業復旧・復興対策に関する要請」を行いました。



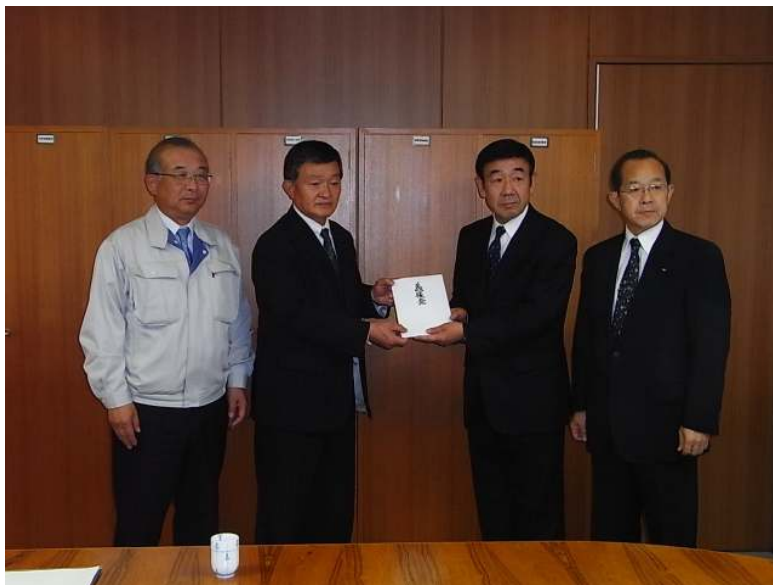
3. J A大阪府中央会菊井専務が激励訪問

5月9日（月）に、J A大阪府中央会菊井専務ほかがお見舞と激励のため災害復興本部を訪れました。



4. 全国J A葬祭研究会丹野会長が激励訪問

5月11日（水）に、全国J A葬祭研究会丹野会長ほかがお見舞いと激励のため、災害復興本部を訪れました。



5. J A三井リース安田会長が激励訪問

5月12日（木）に、J A三井リース安田会長ほかがお見舞いと激励のため、災害復興本部を訪れました。

6. J Aグループ支援隊活動

全国J A支援として、4月20日より「東日本大震災J Aグループ支援隊（全国のJ A役職員による災害復興支援ボランティアチーム）がはい崩れの修復を支援することとなり、4月20日から22日まで第1陣が、4月25日から27日まで第2陣が支援活動を行ってきたところです。

(1) 第3陣による活動

5月2日に第3陣11名が到着し、5月7日まで、JAいしのまきの共済査定書類整備、倉庫内資材等整理の支援を実施しました。

(2) 第4陣の到着および活動

「東日本大震災JAグループ支援隊」の第4陣59名が5月9日に到着しました。

9日午後5時から開始されたオリエンテーションでは、黙祷の後、JA宮城中央会菅原副会長が今回の訪問について感謝と激励の言葉を述べました。

第4陣は5月14日(土)まで、JAいしのまきのはい崩れ修復作業・管内組合員園芸施設の瓦礫撤去・北上支店内清掃の支援を実施しました。

(3) 第5陣の到着

第5陣38名が5月16日(月)に到着する予定です。5月21日(土)まで第4陣に引き続きJAいしのまき管内組合員園芸施設の瓦礫撤去・北上支店内清掃を行います。

以 上